

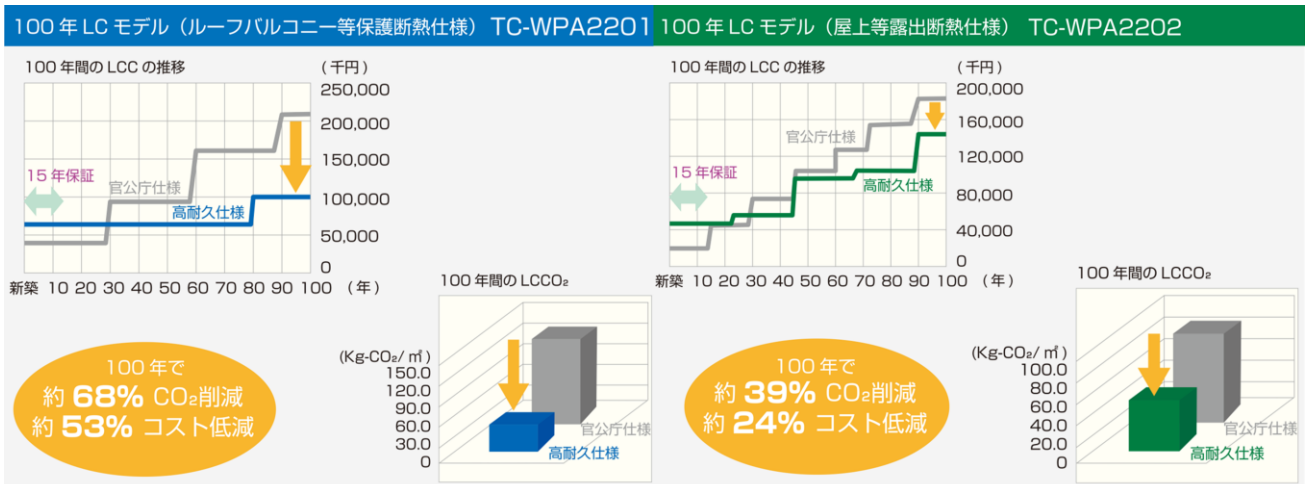
2023年8月7日

『東急建設式高耐久アスファルト防水』を開発 —高耐久材料と高品質施工により 15 年保証を実現—

東急建設株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：寺田光宏、以下当社）は、屋根・屋上の防水工事において、15年の長期保証を可能とする高耐久防水仕様『東急建設式高耐久アスファルト防水』を開発しました。高耐久材料と高品質施工により、長期保証と建物の長寿命化を実現しました。これにより、ライフサイクルコスト（LCC）の低減と低炭素社会の実現に向けたライフサイクルCO₂（LCCO₂）の低減に貢献します。

近年、循環型・低炭素社会の実現に向けて建物の長寿命化が求められております。防水工事においては、お客様から修繕周期の長期化や更なる長期保証を求められている中、当社は高耐久防水仕様『東急建設式高耐久アスファルト防水』を開発しました。

本仕様は、優れた耐久性と低温特性を持つハイグレードクラスの改質アスファルトルーフィング等の高耐久材料を採用しており、施工は講習会を受講した防水工事業者に限定することで、高品質施工を提供します。パラペットの納まりや下地躯体においては、一般的なアスファルト防水と比較してより厳しい管理基準を設け施工管理を行います。これにより、通常10年間とされる屋根・屋上防水保証を15年の長期保証で提供することが可能となりました。また、耐用年数においても『保護断熱仕様（TC-WPA2201）』は約80年、『露出断熱仕様（TC-WPA2202）』は約45年と、一般的な仕様よりも2～3倍程度延長させることが可能となり、修繕周期の長期化により、LCCおよびLCCO₂の低減に大きく貢献します。



※グラフ中のモデル建物の規模について、保護断熱仕様はルーフバルコニー等1,000㎡程度、露出断熱仕様は屋上等1,000㎡程度を想定しています。耐用年数については、それぞれ材料の耐用年数の目安として80年と45年とし、保証書の免責事項に記載する維持管理内容を加味するものとします。比較する官公庁仕様については、保護断熱仕様は新築時「AI-1」で30年周期の更新とし、露出断熱仕様は新築時「DI-1」で15年周期の更新とします。なお、当該記載事項はアスファルト防水の平場部のみにおける比較とし、パラペット天端等の防水等は含まないものとします（高耐久仕様はパラペットの防水仕様も規定しています）。ライフサイクルコスト（LCC）算出において、更新時の費用比率は、建築物のライフサイクルマネジメント用データ集 改訂版（公益社団法人ロングライフビル推進協会）を参照しました。2022年度における費用を目安とし、物価上昇等に要する内容は含みません。ライフサイクルCO₂算出において、使用原単位については、LCIデータベース IDEA version 3.2（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 安全科学研究部門 社会とLCA研究グループ 一般社団法人サステナブル経営推進機構）を参照しました。資材のCO₂データのみの取扱いとしています。

【100年ライフサイクルモデルにおけるLCCO₂削減率とLCC低減率】

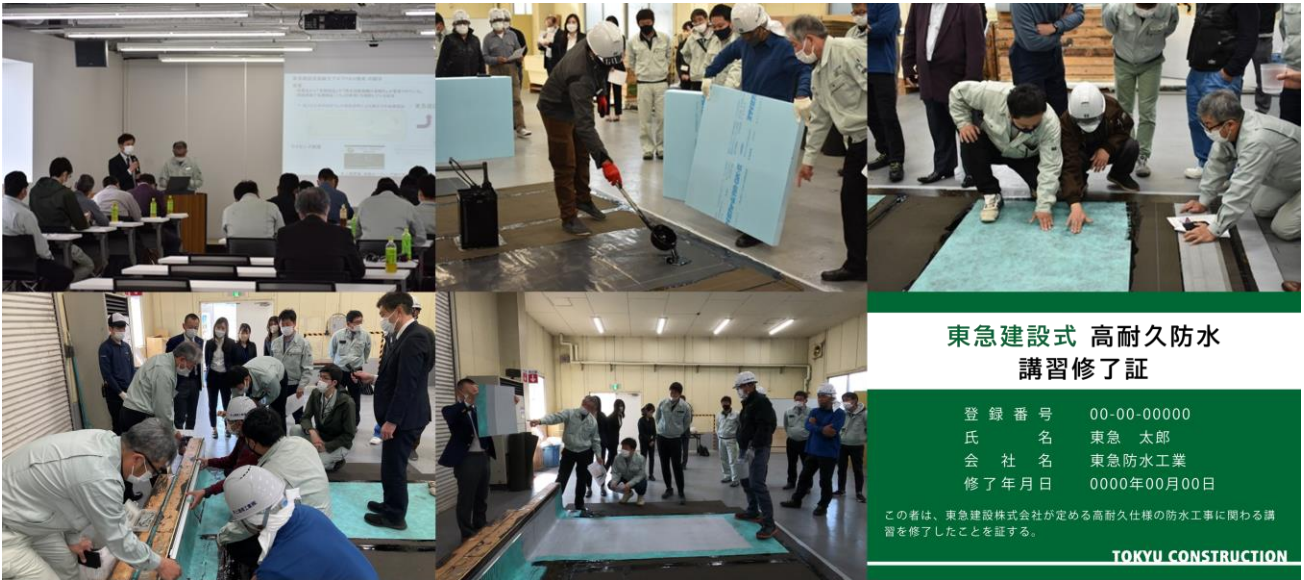
今後も当社は、今回開発した『東急建設式高耐久アスファルト防水』にとどまらず、様々な工種において、建物の長寿命化に貢献するとともに、循環型・低炭素社会の実現に向けた技術開発を積極的に推進してまいります。

【仕様】

- TC-WPA2201 : 東急建設式高耐久アスファルト防水保護断熱仕様
- TC-WPA2202 : 東急建設式高耐久アスファルト防水露出断熱仕様
- TC-WPA2203 : 東急建設式高耐久アスファルト防水露出仕様 (改修)

【高品質施工の主なポイント】

- ・高耐久防水専用 QC 工程表と納まり図をもとに施工 (標準防水工事より厳しい独自基準)
- ・施工講習会を受講した技術者のみによる施工 (ライセンス制度)



【高耐久材料の主なポイント】

防水仕様	ポイント
共通	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた感温特性・耐久性を誇る環境対応型工事用改質アスファルトを標準仕様組み ・防水性能に優れた耐久性・低温特性のハイグレードクラス改質アスファルトルーフィングを採用 ・弱点となる端部：建具水切取合い部に専用の金物を採用 (特許出願中) ・立上りパラペットには高靱性環境対応型ウレタン塗膜防水を採用
保護仕様 メーカー耐用 年数 80 年	<ul style="list-style-type: none"> ・最表層をフィルム化した改質アスファルトルーフィングとシアルカリ水の影響から防水層を保護 ・ハイグレードクラス改質アスファルトルーフィング 4 層張りによる耐久性の向上
露出仕様 メーカー耐用 年数 45 年	<ul style="list-style-type: none"> ・最下層に高防湿性能の防湿シートを採用することで断熱材の吸湿や結露の発生を防止 ・下地追従性にも優れ、下地挙動に対し破断することなく防湿性能を長期に維持 ・最上層に特殊繊維面材を採用し、標準仕様の高日射反射塗料による遮熱性能の長期間持続 ・立上端部の雨仕舞材に二重水切り方式の金物を採用し、雨水の侵入を防止

【関連 URL】

東急建設高耐久アスファルト防水 カタログ

https://www.tokyu-cnst.co.jp/technology/assets/asphalt_waterproof_catalog.pdf

【本件に関する問い合わせ先】

経営戦略本部 経営企画部 コーポレート・コミュニケーショングループ 西田

TEL 03-5466-5008 FAX 03-5466-5069 E-mail: webmaster@tokyu-cnst.co.jp

以上